

こがねい 市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会
〒184-8504 小金井市本町六丁目6番3号 TEL(042) 383-1130(直通) FAX(042) 387-1225

第173号
第4回定例会

平成11年(1999年)
2月2日発行

平成9年度 一般会計決算を不認定



冬の空へと伸びていく芽吹き

平成10年 第4回 定例会日誌

- 12月2・3日——本会議(2頁)
- 4・7・8日——一般質問(2～4頁)
- 10日——厚生文教委員会(5頁)
- 11日——建設委員会(5頁)
- 14日——総務委員会(5頁)
- 15日——予算特別委員会(5頁)
- 16日——中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 17日——ごみ問題調査特別委員会(5頁)
- 18日——議会運営委員会(5頁)
- 厚生文教委員会(5頁)
- 建設委員会(5頁)
- 総務委員会(5頁)
- 21日——総務委員会(5頁)
- 中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 22日——本会議(6頁)
- 中央線・駅周辺整備調査特別委員会(5頁)
- 23日——本会議(6頁)

80古紙配合率80%、白色度60%の再生紙を使用しています。
ごみ減量と資源の再利用にご協力ください。

議員提案

議員の期末手当(平成11年3月)を30%削減

平成10年第4回小金井市議会定例会(林茂夫議長)は、12月2日に開会し、会期を1日延長し、12月23日に閉会しました。今定例会では、市長から一般会計補正予算(第3回)など議案8件と報告1件、諮問5件が送付され、議案8件をすべて可決しました。開会した2日の本会議では、閉会中の委員会で審査を終了した案件について委員長報告を行った後、平成9年度一般会計歳入歳出決算を不認定とし、その他の決算4件を認定、陳情2件を採択しました。3日の本会議では、5人の人権擁護委員候補の推薦5件が諮問され、議会で異議のない旨の意見を提出することと決定しました。16日に開催した中央線・駅周辺整備調査特別委員会では、東小金井駅北口区画整理事業の調査と併せて、「区画整理施行規程条例」に関する質疑が行われました。21日に開催した総務委員会では、調査の終了した案件の討論、採決を行い、「市民の権利を生かす会」への補助金の還流疑惑の調査で、関係者3人を地方自治法第99条第9項に基づき、告発する旨の動議が提出され、可決しました。22日の本会議では、委員会で審査の終了した案件の討論、採決を行い、商工振興策の「元気をだせ商店街事業補助金」を含む一般会計補正予算(第3回)を全会派一致で可決しました。その後、議員から議員定数を3人減員し、22人とする議員案、議員定数条例の一部を改正する条例が提出され、質疑を行い、委員会に付託しました。また、別の議員から、議員報酬の引き下げを行うとする議員案、議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例が提出され、会期を1日延長し、委員会に付託した後、いずれも継続審査としました。また、調査に関する3件の告発を小金井警察署長に提出する旨の議員案を可決、東小金井駅北口区画整理事業に関し、市長の責任を問う決議を可決しました。その他に、厳しい財政状況を踏まえ、議員案「平成11年3月に市議会議員に支給する期末手当に関する条例」を全会派一致で可決、また、議員から提出された意見書11件をすべて可決し、閉会しました。※地方自治法第99条第9項とは、調査に関し、選挙人その他関係人が正当な理由なく、記録の提出請求を拒否したなどと認められるときは告発しなければならないと定められたもの。

本会議 (2/3日)

平成9年度一般会計歳入歳出決算を不認定

2日の本会議では、一部事務組合議会活動状況報告に対し質疑が行われた。

続いて、閉会中に開催された委員会、審査が終了した案件について各委員会から委員長報告がなされた。

また、陳情2件が採択となりました。

議案では、平成10年度東京都市圏小児保健計画(第3回)等予算関係3件、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙関係の公費負担に関する条例の一部改正等選挙関係3件がそれぞれ上程され、質疑の後、委員会に付託しました。

5人の人権擁護委員候補者の推薦について諮問

3日の本会議では、「小金井市児童保育所条例の一部改正」等議案2件が上程され、質疑の後、委員会に付託しました。

一般質問 (4・7・8日) ことが聞きたい ただしたい

視覚障害者の社会参加を促進するために

和田議員 糖尿病等による中途失明者が増えているが、本市での視覚障害者のためのガイドヘルパーネットワーク事業の利用実態を問う。又、同事業の周知を図るために、心身障害者福祉の手引きに案内を載せるべきだ。

市役所では、平成10年度東小金井市一般会計補正予算(第3回)等予算関係3件、小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙関係の公費負担に関する条例の一部改正等選挙関係3件がそれぞれ上程され、質疑の後、委員会に付託しました。



野見山議員

野見山議員 財政難なのに庁舎建設の議論をする問題のようだが、リース庁舎は何億円か、リースの財産ならないので、市民財産として自前庁舎が有る他市の場合と庁舎建設の議論の前提が違う。リース庁舎を更新した場合、10年間で建設基金を仮に30億円積むとすると、1年あたり3億円か、リース庁舎関係係費を加えると1年あたり6億7千万円以上かかる。更新せず、自前庁舎を建て

時半から午後5時までとされていることなど。利用実態の推移をみると、平成7年度10回で15時間であったが、9年度には10回で10時間と減少している。多摩27市の中では、本市とあきまる野市を除いて、東京都の補助事業で実施している。本市でのガイドヘルパー事業がより充実するべきだ。東京都の補助事業とすべし。福祉保健部長 (実態は把握していない。手引きには次回載せていきたい。課題として受け止めており、検討の場は、1万3千㎡くらいのもので52・53億円。土地売却による基金積立てだと、仮に起債23億円、保証金返還7億円、基金22億円、一般会計1億円で、1年あたりの起債の返済は1億3千万円となる。リース庁舎を返還すること、1年あたり3億7千万円が浮き、起債の償還分、共益費を引いても1億5千万円以上の財源と本庁舎跡地の活用ができる。自前庁舎のほうが利が大きいと思うが見解は、企画財政部長 このような方法で財源が浮くことは確かだが、土地を売る部分はない。一般財源分を振向けるとは難しい。この他に、「時差出勤制の活用」を質問しました。

してみたい。その他に「都道・連番通り」の交通安全対策について」を質問しました。



小金井再建 今後の課題

西岡議員 (市民意向調査) 時に行政改革を要望したが、その後の検討状況。来年度の歳入確保策の検討状況、行政

子育て支援策の充実について

斎藤議員 女性が、社会進出することは当然であり、今後日本経済を支えていく上でも必要な条件である。子育て支援策について市の姿勢を問う。(1)保育園の需要は今後さらに増え、いくと考えるか、全員入所についてどう考えるか、努力をしているか。また、公立保育園を民間保育園並みの経費で運営できれば全員入所できるうえに1億9千万円もの経費削減となるが見解を問う。(2)経費を増やさずに全員入所させ全園の延長保育を実現し、駅周辺又は、自宅近くで子供を預けることができべきではないか。(3)若い母親



子育て支援策を充実してほしい

に対する育児相談や母親同士の交流ができる環境整備の展望は、福祉保健部長 (1)乳幼児の定員枠をいかに拡大するか、重要な課題である。そのためには保育園の増設が必要になるが、現行の財政状況のなかでは厳しい状況である。第二次保健福祉計画に盛り込んでいきたい。(2)今後の研究課題は、

とさせていただく。(1)児童福祉審議会の答申を受け、既存の各施設で行っていることを総合的に連携を図ろうと考えている。



可決された意見書・決議(要旨)

意見書・決議

- 今定例会では、議員から意見書11件、決議1件が提出され、すべてを原案のとおり可決しました。
1 保育所運営費補助の見直しを中止することを求める意見書
都の保育所運営費補助の見直しに次の措置を求める。
1 激変緩和の財政措置を5年間にせず、延長すること。
2 今後、自治体の負担になる見直しは行わないこと。
3 保育所運営費補助の包括化等の見直しをやめること。
提出先 東京都知事
(起立採決結果)
賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、小金井市議会公明党、市民連合、市民民主党、市民自治がねい、生活者ネット、行政改革の会
反対 日本共産党
退席 市民派議員クラブ(2)、自由民主党、自民クラブ
2 介護保険法の円滑な実施に関する意見書
介護保険法の円滑な実施のため、次の事項を要望する。
1 利用料と第1号保険料は、低所得者対策を拡充し、市町村の負担を軽減すること。
提出先 東京都知事
(起立採決結果)
賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、小金井市議会公明党、市民連合、市民民主党、市民自治がねい、生活者ネット、行政改革の会
反対 自由民主党、自民クラブ
退席 自由民主党、自民クラブ
3 在日朝鮮人への脅迫・暴力行為を防止し、日朝国交正常化を求める意見書
在日外国人の人権を守るのは国際社会への日本の責務だ。関係省庁の具体的な明かすこと。
1 差別等への具体的な明かすこと。
2 人権抑圧事件には迅速な対応を講ずること。
3 歴史教育や人権教育の徹底を力を入れること。
4 両国間の緊張状態の緩和、国交正常化、平和外交を推進すること。
提出先 内閣総理大臣、外務・法務・自治・文部大臣
(起立採決結果)
賛成 市民派議員クラブ、日本共産党、市民連合、市民自治がねい、生活者ネット、行政改革の会
反対 自由民主党、自民クラブ
退席 自由民主党、自民クラブ
4 地方分権の推進と社会保険行政の「法定受託事務化」に関する意見書
地方分権推進関連法案策定には、次の事項を要請する。
1 第三次勧告の「社会保険行政」の見直し、法案策定で社会保険行政の都道府県の法定受託事務化
2 国の事務を限定し、事務執行は都道府県で行い、地方事務官は都道府県職員とすること。
提出先 内閣総理大臣、総務大臣、社会保険庁長官
(起立採決結果)
賛成 市民派議員クラブ(3)、小金井市議会公明党、市民連合、市民民主党、市民自治がねい、生活者ネット、行政改革の会
反対 日本共産党
退席 市民派議員クラブ(2)、自由民主党、自民クラブ

深刻な不況から市民のくらしを守る緊急対策について

長谷川議員 ①失業、倒産など不況は最悪の事態で、市政は何をすべきか。②「緊急経済対策本部」を設置して不況対策に取組まないか。③中小企業も「融資制度」を新設しないか。④学校の修繕、福祉施設建設など生活密着型の公共事業を進め、中小建設業者の仕事確保をしないか。

企画財政部長 ①誠に難しい。②現在の財政状況からなかなか難しい状況。

市民部長 ①鋭意、今努力しているところ。



野川沿い散歩道をもっと使いやすく

②野川沿いの散歩道に、トイレベンチ、公衆電話を設置しないか。

都市整備部長 トイレの設置は、経費の安い物を検討している。ベンチは、一定検討したい。公衆電話は、もう一度N.T.Tと調整したい。

③小金井市民の割合はマンション居住者。マンション対策の推進に当たって(行政の)支援策が必要と考えているか。

④実態把握調査を実施しないか。

⑤担当課を強化し、相談業務に取組まないか。

開発担当部長 ①支援することが必要である。④実態調査の必要では検討している。⑤実施の方向で検討したい。⑥現在、開発課開発指導係を充実し、相談体制は検討したい。

⑦果会施設にも、公民館の様にコピー機を設置しないか。

市民部長 現段階では直ぐには非常に難しい。

市の危機的な財政状況への対応について

青木議員 ①市長のこれまでの財政運営について、②消費税について反対すべきではなかったか。③退職手当基金を必要額積み立ててなかったのはなぜか。④庁舎はリース庁舎にせず、現在地での建て替えをすすめたのはなぜか。⑤美術の森の用地のうち最後の購入、新小金井駅前広場の購入は無計画だったの

ではないか。

市長 ①「広く薄く」の税負担は必要という基本的認識で、国会の議決事項なので、消費税云々を申し上げる立場にはない。②当時の状況から適切な対応であった。③退職手当基金の多い施設の整備が遅れていたためで増設していたために対応できなかった。

④財政危機を乗り越えるために、⑤消費税の廃止、最高税率と非課税限度額の引き上げなど、抜本的な税制改正が必要ではないか。⑥組織機構改

環境ホルモン物質の削減に向けて

小山議員 環境ホルモン物質(外因性内分泌かく乱物質)の影響が問題になっている。疑わしきものはつけない、使わないという予防原則を實現し、環境ホルモン物質の削減にもけた施策をとっていく必要があるが、①除草剤や洗剤等、公共施設に使用しないという方針だが、市民や事業者などにどのように周知しているか。等して、お願いをしているか。

②有害虫駆除に使用している薬剤は、環境ホルモンが入っているか把握しているか。また、公共施設の掃除は、薬剤でなく石鹸を使用しているか。③市民への情報提供として、市が実施している母親学級や乳幼児検診の際に、環境ホルモンの人体への影響や石鹸の利便促進などを説明したり、パンフレットを配布するなど、対策を考えないか。

生活環境部長 ①除草剤の使用は年2回、市報でPRしているが、回数を増やす。②その他に、「介護保険制度の準備状況について」を質問しました。



児童の読書活動

助役 ①ダイオキシンも環境ホルモンも関心を持たれており、市も公共施設等においては絶対禁止という姿勢で望んでいる。市民にも守っていただくよう協力をお願いしている。②公共施設だけでやるのではなく、市民も認識を深めることが大切なので、今後やっていくようにする。

商品券(地域振興券)を小金井市活性化に生かせ

小尾議員 ①地域振興券事業に取り組み市長の決意を、②最近の不況を脱出する一つの大きな力になる。小金井市内でのみ使える商品券なので、当該事業には大変恵ある制度だ。制度を十分生かす方向で内部体制を確立する。

③交付の対象者、④交付時期、⑤PRの方法、⑥交付の有効期限、⑦事業者の換金に

なったシステム上の問題について、業者を勧誘して解消に努めてきた。⑧情報も確実でなく、現状は不透明な部分が多い。現時点では、具体的に開発を着手できる状況に至っていない。

富士通、N.T.Tによるコンピューター併用問題

板倉議員 ①昨年夏に電算システムにかかわる問題が生じたが、二度と電算システムによるミスを起こさないため、どのような対策を講じているか。②介護保険の2号被保険者管理システムの開発状況はどうなっているか。

情報課長 ①専門職員の配置、システム監査の2点について、現時点で方針が整理される。直接的な原因には非常に難しい。

出産一時金をもっと早く対応できないか

鈴木議員 ①本来出産に関するすべての費用は、全額公費負担にすべきであると言っている。出産育児一時金の支給についても若い世代の方たちの負担を少しでも軽くするために、出生届が済まない場合でも、母子手帳に医療費負担を控えるなど、具体的な取

②「世界人権宣言50周年」の取組を問う、「人権教育のための国連10年」に因する小金井市行動計画の策定をするつもりはあるか、又人権教育を推進してゆくためにさまざまな分野で活躍する方を招いて講演会をするなど具体的な取組を行ってゆきたい。

師又は助産婦の証明があればよい」という事出来ないうか。

市民部長 苦勞をしている方も多いと思うので柔軟な対応を行ってゆきたい。

総務部長 組織的にも早急な確立を図りながら、小金井市行動計画策定を検討してゆく

学校教育部長 校長会等々と話をしながら研究してそのような方向も探していきたい。

③「欠陥住宅補償法」(仮称)の早期制定等を求める意見書

住宅の安全性等最低限の基準の厳守と、欠陥が生じた場合に無料修繕させる制度の創設が必要不可欠である。

1 一定期間内の欠陥(仮称)の業者の無料修繕を義務付けする。

2 現行の工事監理者制度を外部建築士による工事監理制度に改めるなど、所要の改善を図ること。

提出先Ⅱ内閣総理・建設大臣

④「採決結果」全員賛成(退席Ⅱ日本共産党)

学校事務・栄養職員の給与費半額負担等の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

義務教育は無償の憲法精神を後退させぬよう求める。

1 義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

2 教材費、旅費、恩給、共済追加費用の還元

3 都への義務教育費の国庫負担制度減額措置の停止

提出先Ⅱ内閣総理・大蔵・文部・自治大臣

⑤「採決結果」全員賛成

犯罪被害者救済制度を充実し、犯罪被害者の権利を確立する法制化を求める意見書

犯罪被害者の権利確立の法制化のため、要望する。

1 死亡・重障害の給付金額増額と重障害の範囲拡大

2 遺族への奨学金や見舞金の増額を図ること。

3 被害者の現状調査、精神的対策、社会的支援策構築

4 女性への性犯罪捜査で、人権・プライバシー保護を図り、二次被害防止の徹底を期すこと。

5 刑事裁判における犯罪被害者の知る権利の確立

提出先Ⅱ内閣総理・法務大臣、警察庁長官

⑥「採決結果」全員賛成

環境ホルモン物質(外因性内分泌かく乱化学物質)削減を求める意見書

国の環境ホルモン物質算は回避予防に及ばず都の大气中ダイオキシン調査結果は不安増幅につながっている。

1 商品包装にも含む包括的表示(全成分表示)制度制定

2 都用地の除草剤、農薬などの散布、使用の見直し

提出先Ⅱ内閣総理・厚生大臣、環境庁長官、東京都知事

⑦「採決結果」全員賛成

都立高校の充実を求める意見書

すべての学びたい子どもたちが、生き生きとした高校生活を送れる教育条件の整備・改善こそ急務である。

1 都立高校統廃合を推進し、高校就学機会を保障し、都立区分寺高校の特色の地域性を生かし、第

⑧「採決結果」全員賛成

第4回 定例会案件

議案・請願・陳情の審議結果

議案・請願・陳情名			付託委員会	説 明	市民派議員クラブ(5)	日本共産党(5)	小金井市議会公明党(3)	自由民主党(2)	自民クラブ(2)	市民連合(2)	社会民主党(1)	市民自治こがねい(1)	生活者ネット(1)	行政改革の会(1)	議決結果		
平成9年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について			決	歳出決算総額を308億1,800万153円とするもの	×	×	○	○	○	○	○	×	△	△	☆ 不認定		
平成9年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について			決	歳出決算総額を49億3,276万2,542円とするもの	○ ³ × ²	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
平成9年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について			決	歳出決算総額を20億5,470万555円とするもの	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
平成9年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について			決	歳出決算総額を21億3,718万640円とするもの	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
平成9年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について			決	歳出決算総額を67億1,157万4,928円とするもの	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	
平成10年度東京都小金井市一般会計補正予算(第3回)			予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ172万2,000円を追加し、予算総額を307億2,299万7,000円とするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 原案可決	
小金井市議会議員選挙におけるポスター掲示場の設置に関する条例の一部改正について			総	市長選挙のポスター掲示場について、市議会議員選挙と同様を扱いとするもの	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
人権擁護委員候補者の推薦について			即決	人権擁護委員候補者として推薦するために、市議会の意見を求めるもの	× ³ △ ²	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議会として異議のない旨の意見を提出	
人権擁護委員候補者の推薦について			即決	人権擁護委員候補者として推薦するために、市議会の意見を求めるもの	△	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議会として異議のない旨の意見を提出	
人権擁護委員候補者の推薦について			即決	人権擁護委員候補者として推薦するために、市議会の意見を求めるもの	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議会として異議のない旨の意見を提出	
人権擁護委員候補者の推薦について			即決	人権擁護委員候補者として推薦するために、市議会の意見を求めるもの	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議会として異議のない旨の意見を提出	
記録提出拒否に対する告発について(議員案として提出は同様2件)			即決	地方自治法第100条第9項の規定により、平成10年12月21日開催の総務委員会の議決を受け告発するため	○	○	×	×	×	×	×	○	○	△	○	☆ 原案可決	
情報公開時代に積極的に対応し、市議会のCATV放送・モニター放送を進めていただくことを求める陳情書			議	市議会の審議、審査状況のCATV放送又は、モニター放送実施を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択	
北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)により拉致された(疑いのある)日本人の早期救出に関する意見書提出を求める陳情書			総	北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)により拉致された(疑いのある)日本人を救出するため、国に全容の解明と早期帰国の実現を求めるもの	× ² △ ³	○	△	○	○	○	△	×	△	○	○	☆ 採 択	
住都公団改革に際し、既存賃貸住宅居住者の居住安定の確保を求める陳情書			建	住都公団改革に際しては、既存居住者の生活実態に配慮した措置を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
「西の台」地域に多目的「子ども広場」の設置を要望する陳情書			建	貫井北町五丁目「西の台」地域に、多目的「子ども広場」用地の確保を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
傍聴券に関する陳情書			議	市議会傍聴券の必要性の再検討と、現在の手続書類の見直しを求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 採 択
都立高校の充実を求める陳情書			厚	都立高校の統廃合を推進に行わず、都立国分寺高校の地域性を存続させ、又、教育条件の整備を求めるもの	○	○	○	△	× ¹ △ ¹	×	○	○	×	×	○	採 択	
二枚橋焼却場の建て替え時期を数年後に控え、小金井市として今後のごみ処理基本計画の早期策定を求める陳情書			ごみ特	二枚橋焼却場建て替え問題とダイオキシン類の発生を抑制する方法も併せて検討したごみ処理基本計画の早期策定を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	☆ 採 択
「西の台」地域に多目的「子ども広場」の設置を要望する陳情書			即決	貫井北町五丁目「西の台」地域に、多目的「子ども広場」用地の確保を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
平成10年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)			予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ4,648万5,000円を追加し、予算総額を55億7,688万7,000円とするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成10年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第1回)			予	歳入歳出予算の総額に、それぞれ18,036万2,000円を追加し、予算総額を18億8,561万2,000円とするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について			総	公職選挙法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、選挙運動用自動車の使用及びポスター作成の公費負担を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の一部改正について			総	公職選挙法の一部を改正する法律の施行に伴い、選挙公報の字数制限を廃止するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市学童保育所条例の一部改正について			厚	児童福祉法改正により、東京都学童クラブ運営費補助金の交付要件が改正されたことに伴い本条例の一部を改正するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の廃止について			建	市道路線の整理をするため、市道第101号線を廃止するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成11年3月に小金井市議会の議員に支給する期末手当に関する条例			即決	厳しい財政状況を踏まえ、平成11年3月に市議会議員に支給する期末手当を減額するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市本町マンション計画(蛇の目跡地)の車両出入口変更を求める請願書			建	マンション建設に伴い、交通動線の変化と交通量の増大が予想されるため、安全対策を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境ホルモン物質(外因性内分泌かく乱化学物質)削減を求める請願書			厚	小金井市において環境ホルモン物質(外因性内分泌かく乱化学物質)削減に向けた施策の実施を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書			総	北町分室移転問題に対して、早急に具体的な対策を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
学校事務・栄養職員の給与費半額負担の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める陳情書			厚	学校事務・栄養職員の給与費の国庫負担制度の堅持と、除外された教材費・旅費・通信費と削減された共通追加費の費用負担を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
太陽の広場に関する陳情書(取り下げ)																	

各会派の態度 ○賛成 ×反対 △出席
会派名下の()は所属議員数

※表中「付託委員会」「議決結果」欄の文字は次の名称の省略です。

総：総務委員会
建：建設委員会
厚：厚生文教委員会
予：予算特別委員会
決：決算特別委員会
議：議会運営委員会
ごみ特：ごみ問題調査特別委員会
即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したものを示す

可決：市長から提案された議案に対して賛成されたもの(否決は逆)
採 択：可決と同趣旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)
趣旨採択：願意は妥当であるが、実現性の面で確信がもてないもの
認 定：市長から提出された議案に対して認定されたもの(不認定は逆)

議会として異議のない旨の意見を提出：2頁の本会議記事を参照

※「議決結果」欄の☆印は、討論が行われたものを示す。

可決・採択(全員賛成)

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼9請願第6号
肢体不自由児も安心して地域の学校へ通えるよう市内小・中学校の設備の改善を求めた請願書
保護者と十分協議しながら、身障者用トイレやスロープ等の改善、階段昇降機などで対応してきた。
エレベーターの設置は、厳しい財政状況を勘案すると、当面は困難な状況にある。
介助員については、保護者との協力を進めたい。
▼9請願第15号
難病者福祉の向上をめざす請願書
現在の市財政の厳しい状況を勘案すると、手当の引上げ、新しい施策については、厳しい状況にある。
今後、財政状況が好転した場合には、対応を検討する。

▼9陳情第12号
あかね学童保育所の保育環境の早期改善を望む陳情書
市の財政は非常に厳しい状況にあり、施設を増設することができない現状ではない。行財政再建の見直しをすすめる、ニーズに添えるべく努力している。
超過児童の対応については、空き教室の利用をお願いしていきたい。
▼陳情代表者からの意見
財政的困難を理由に陳情内容が否定され納得出来ない、私立父母は更なる要求に取組む。
陳情代表者 福土 相音

▼10陳情第13号
公民館の開館日を増やし、土曜日に職員配置を求める陳情書
休館日の開館については、非常勤嘱託職員の勤務条件の変更及び新たな経費も必要とするため、平成11年度の実現に向けて内部で鋭意検討を重ねている。
上曜日の正規職員の配置については、今後の検討課題とさせていただきます。
▼陳情代表者からの意見
生涯学習は公民館の利用し易い運営が不可欠です。可能な項目から実現をお願いします。
陳情代表者 奥岡 高之

▼10陳情第20号
介護保険事業計画の策定に際して市民の参画及び情報の公開を行うよう要請する陳情書
介護保険制度は、平成12年4月実施に向け、全国の自治体が、着実に準備を進めている。
市報、住民説明会により周知を図っている。
保健福祉計画との整合性を図る必要があることから、2つの計画を同一の策定委員会で検討を進める。

あなたの声(請願・陳情)が 市政に反映されました。

常任委員会先進市を視察

常任委員会が、閉会中に先進市を次のとおり視察しました。

- 総務委員会 (10月12日・13日)
 - 視察先及び視察項目
 - 群馬県太田市 入札制度 外部監査制度
 - 栃木県宇都宮市 地方分権について
- 厚生文教委員会 (10月13日・14日)
 - 厚生文教委員会
 - 岡山県岡山市 全小中学校の学校図書館の司書配置について
 - 大阪府吹田市 保育事業(延長保育・障害児保育・病児保育・子育て支援)について
- 建設委員会 (11月24日・25日)
 - 建設委員会
 - 三重県津市 都市マスタープランについて
 - 奈良県奈良市 関西本線・桜井線連続立体交差事業について

閉会中の委員会日程と引き続き審査する案件

- 中央線・駅周辺整備調査特別委員会**
平成11年1月28日(休) 午前10時
▶中央線連続立体交差化、南北交通解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査
▶小金井都市計画事業東小金井駅北口上地区画整理事業施行規程を定める条例の制定について
▶東小金井駅北口地区画整理事業の地元で公開の話し合いを求める陳情書
▶地権者の3分2以上の明らかな賛成がなければ地区画整理の「施行規程」を議決(可決)しないことを求める陳情書
▶武蔵小金井駅南口周辺再開発地区に「文化センター」の早期建設を求める陳情書
▶施行規程条例を議決しないことを求める陳情書
- 行財政の改革を推進する特別委員会**
平成11年2月9日(火) 午前10時
▶行財政の改革を推進することに係る諸問題の調査
▶安全で質の高い学校給食を実現するため、栄養士の全校配置等をお願いする陳情書
- 厚生文教委員会**
平成11年2月16日(火) 午前10時
▶小金井市ダイオキシン汚染問題に関する請願書
▶すべての住民が安心して暮らせる年金制度の確立について尽力くださるよう求める請願書
▶介護保険の実施に当たって、より良いものにするための請願書
▶介護保険制度の準備・施行に関する陳情書
▶学校図書館の充実を求める陳情書
▶学童保育の整備、内容の充実等に関する陳情書
- 建設委員会**
平成11年2月17日(水) 午前10時
▶市民参加による都市計画マスタープランの策定を求める陳情書
▶野川第二調節池の有効利用に関する陳情書
▶野川調節池の利用についての陳情書
- ごみ問題調査特別委員会**
平成11年2月22日(月) 午前10時
▶ごみ減量及び終末処理対策に係る諸問題の調査
- 議会運営委員会**
平成11年2月24日(水) 午前10時
①次定期例会(臨時会を含む。)の会期及び会議日等、議会運営に関する調査
②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
③議会運営に関する議長の諮問事項について
▶小金井市議会議員定数条例の一部を改正する条例
▶小金井市議会図書室の市民の使用を緩和することに関する陳情書
- 総務委員会**
平成11年 1月29日(金) 2月10日(水) 午前10時
▶3つの補助事業団体から「市民の権利を生かす会」への補助金の還流疑惑の調査
▶小金井市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の特例に関する条例
▶都市農業を守るため、政府に相続税の大幅軽減を求める請願書
▶小金井公園野外ステージ建設計画反対に関する陳情書
▶小金井公園野外ステージ建設計画を推進にむけて市民合意にむけ協議を行うことを求める陳情書
▶市議会議員Sにつき小金井市議会議員の政治倫理に関する条例等違反の有無の調査を求めることに関する陳情書
▶「市民の権利を生かす会」への市補助金の還流等の全容説明を求める陳情書
▶小金井公園野外ステージ建設促進についての陳情書
▶市民参加による行政運営を図るため、審議会等のあり方の改善と、市民参加のための場の設置を求める陳情書
▶「定住外国人の地方参政権」の見直しを求める陳情書
▶調査による「補助金還流疑惑」の真相究明を求める陳情書

平成10年第4回臨時会

平成10年第4回臨時会は、8人の議員から、本市の厳しい財政状況を踏まえ、市議会議員としての姿勢を明確にするため、12月に議員に支給する期末手当を条例より15%減額する条例を付議事件として、臨時会の招集請求を行い、平成10年11月30日(休)に開会しました。

同時に市長から、特定非常勤活動促進法の施行に伴う、市税賦課徴収条例の改正と、職員等の期末手当に関する条例の改正について、

例3件の合計3件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決し、同日閉会しました。

▼平成10年12月に小金井市議会議員に支給する期末手当及び勤勉手当に関する条例の制定について

採決結果 全員賛成

▼平成10年12月に小金井市議会議員に支給する期末手当に関する条例の制定について

採決結果 全員賛成

▼平成10年12月に特別勤職の職名の変更がありました(変更前)

▼平成10年12月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例の制定について

採決結果 全員賛成

▼平成10年12月に小金井市教育委員会教育長に支給する期末手当に関する条例の制定について

採決結果 全員賛成

お知らせ

次の市議会定例会は、3月2日(火)から開催予定です。

編集後記

賀正、本年は昨年同様、報公開条例に始まり、退職償、職員給与制度改正、百条調査、参院選、日の出「ごみ」の件、陳謝、決算不認定、区画整理、議員定数削減と難題の出だつた。今年こそその脚で難題を乗り越えたい。(渡辺朝記)

議会も行政も市民もまんがまんがの一年間でした。そのまんがまんが新しい世紀へどうパネになるかが問われる本年です。数多い小金井市の課題にひとつずつ着実に答えを出し、それ以外に道はないと信じている。(鈴木忠記)